

# 新図書館整備・管理運営等事業の事業方式のイメージ(案)

別添資料4

区分	大井戸公園内						テレビエ敷地			
	基本設計	実施設計	施工	管理運営	資金調達	にぎわい施設				
ケース1	従来方式（設計（D） + 施工（B） + 管理運営（O）の分離発注方式）		民	民	民or民/市	市	有/無 無	別途活用		
ケース2	設計管理運営一括（DO）方式		民	民	民or民/市	市	有/無 無	別途活用		
ケース3	基本設計先行型設計施工一括（DB） + 管理運営（O）方式		民	民	民or民/市	市	有/無 無	別途活用		
ケース4	設計施工一括（DB）方式 + 管理運営（O）方式		民		民or民/市	市	有/無 無	別途活用		
ケース5	設計施工管理運営一括（DBO）方式	共通	図書館		民	民or民/市	市	有/無	別途活用	
		5-1	公園	にぎわい施設無						
		5-2		にぎわい施設有（P-PFI導入）						
		5-3								
ケース6	PFI-BTO方式	共通	図書館		民	民or民/市	民	有/無	別途活用	
		6-1	公園	にぎわい施設有（P-PFI導入）		民	民or民/市	民/市		民
		6-2				民	民or民/市	民/市		民

民間活用度  
小  
大

↑ 総合評価

- ① 一体活用の有効性  
(利用促進、にぎわい創出等)
  - ② 財政負担(LCC) 縮減効果
  - ③ リスク分担の適切性
  - ④ 競争性
  - ⑤ 事業期間の短縮
- 等